

(5) 第46回 全日本社会人ソフトテニス選手権大会

1. 主催 (公財)日本ソフトテニス連盟
2. 期 日 平成30年9月8日(土) 受付 午前8時～
開会式 午前8時30分～
競技開始 午前9時
9月9日(日) 競技開始 午前9時
9月10日(月) 予備日
3. 会場 [開会式]
一般男子
静岡県草薙総合運動場庭球場
〒422-8008 静岡県静岡市駿河区栗原19-1
TEL 054-261-9265
一般女子・35女子
静岡市有度山総合公園運動施設テニスコート
〒422-8021 静岡県静岡市駿河区小鹿1883-4
TEL 054-264-2722
35男子・45男子・45女子
浜松市花川運動公園テニスコート
〒433-8116 静岡県浜松市中区西丘町724
TEL 053-437-0605
[競技]
(1)静岡県草薙総合運動場庭球場(砂入り人工芝 16面)
(一般男子)・(一般女子、35女子の2日目)
(2)静岡市有度山総合公園運動施設テニスコート(砂入り人工芝 10面)
(一般女子、35女子の1日目)
(3)浜松市花川運動公園テニスコート(砂入り人工芝 20面)
(45男子、45女子)
4. 種別 ダブルス一般男子・一般女子
ダブルス35歳以上男子・35歳以上女子 (種別名称変更)
ダブルス45歳以上男子・45歳以上女子 (新規種別)
5. 年齢制限 一般の部 年齢制限しない。
35歳以上の部(35歳以上) 平成30年4月1日現在で満35歳以上の者
45歳以上の部(45歳以上) 平成30年4月1日現在で満45歳以上の者
6. ルール ソフトテニスハンドブックによる(7ゲームマッチ)

7. 大会使用球 スリクソン
 8. 練習 平成30年9月7日(金) 午後1時～午後5時 無料
 競技会場と同じ

9. 参加資格

- (1) 日本学連登録者・高体連登録者・中体連登録者は参加できない。各都道府県連盟に所属している者は一般とみなす。ただし(4)を除く。
- (2) 一般男子・一般女子の部については、技術等級制度2級以上および公認審判員制度の有資格者、35歳以上男子・35歳以上女子・45歳以上男子・45歳以上女子の部は公認審判員制度の有資格者であること。
- (3) 他支部の選手と組んで出場することができる。ただし、所属両支部長の承認を得ていずれかの所属支部長より申し込むこととし、申し込みをしない所属支部長の承諾書を大会申込システムにて手続きをする。(この場合申し込んだ支部の制限数に入る)
- (4) 外国選手(海外在住者)の参加を認める。

10. 参加数

- | | | | |
|--|---|-----------------|---------|
| (1) 開催支部・愛知・埼玉・神奈川・千葉・兵庫・静岡・
東京・大阪・北海道・茨城 | } | 一般男女 | 35歳以上男女 |
| | | 20ペア以内 | 16ペア以内 |
| (2) その他の府県 | | 16ペア以内 | 8ペア以内 |
| (3) 平成29年度本大会、一般男女・35歳以上男女の部 | | ベスト8(同一出場ペアに限る) | |
| (4) 男子・女子ともに平成30年度各ブロック大会
(北海道を除く) | | ベスト4以内 | ベスト4以内 |
| (5) 平成29年度日本ソフトテニス連盟ダブルス男子・女子総合ランキング10位以内の選手 | | | |
| (6) 外国選手 | | | |
| (7) 日本ソフトテニス連盟からの推薦 | | | |

補：ア (3)～(5)で得た出場権が重複する場合は補充しない。

イ 参加資格が得られる大会が中止となった時は決められた枠内で別途考慮する。

ウ (3)～(5)までの出場資格選手は資格者同士の出場ペア以外は原則として認められないが、特別の事情が起こった時は日本連盟に選手変更を申請して許可された場合に限り認められる。ただし2人ともの変更はできない。

エ 出場数を他支部から譲り受けることはできない。

- (8) 45歳以上男女は制限しない。

11. 参加料 各種別とも 1ペア 4,000円
 (会員登録制度の未登録者が含まれる場合 1ペア6,000円)

12. 申込方法

- (1) 大会申込システムにより各都道府県連盟より申し込む事。ただし外国選手および日本連盟推薦者は、日本連盟より手続きをする。
- (2) 申込期日 平成30年7月17日(火)必着

13. 宿泊申込

- (1) 宿泊申込先 近畿日本ツーリスト株式会社 静岡支店
〒420-0857 静岡市葵区御幸町6-11
TEL 054-254-4646
- (2) 宿泊締切日 平成30年8月3日（金）

14. 参加の条件

- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で「ユニフォーム等の着用基準」（別表5）を遵守した製品を着用すること。
- (2) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。
- (3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (5) 前年度優勝者は、優勝杯を整備し開会式において必ず返還すること。
- (6) 出場ペアは同一のユニフォームを着用することが望ましい。
- (7) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンおよびイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (8) 選手変更をする場合(別表2参照)、必ず支部長印のある変更届(別表3)を日本連盟に提出すること。緊急の場合は会場に持参し、大会競技委員長の許可を得ること。
- (9) 入賞者は、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること。
- (10) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (11) 連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (12) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、連盟に帰属し、承諾するものとする。

15. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となります。検査対象となると、写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となります。必ず持参するようにして下さい。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「アンチ・ドーピングガイド」を熟読すること。

16. 特記事項

今大会の組み合わせは特別な事情がない限り、競技開始日の10日前に日本連盟HPに公開する。